



みんな なかよく げんきに のびよう

三つの宝「**う**つくしまわりを **え**がおであいさつを **き**ちんとくつならべ」

令和4年度第28号  
熊本市立植木小学校  
令和4年11月9日  
文責：校長清田浩文

## 校内研修、職員も学び、成長しています！

本校では、毎週月曜日に「校内研修」の時間を設けて、職員一人一人の指導力向上に努めています。

昨年度から「自分の考えを表現し、ともに高め合うことのできる子どもの育成をめざして」という研究主題を掲げ、国語科の学習指導を中心に研究と実践を重ねています。

年度初めに研究の方向性について検討・確認し、研究組織の見直しをして、研修を始めました。職員が以下のいずれかの部会に所属し、組織として研究の深化を図っています。

授業研究部：授業交流や授業観察等のコーディネートをする。指導案検討の中心になって活動する。

環境設営部：研究に関する掲示物の作成、計画、運営をする。学びの手引きの見直しをして、「日本語すきだ検」や百人一首等を用いた掲示物を作成する。

日常活動・調査部：アンケートの内容検討・実施・集計・結果分析をする。「スキルアップタイム」「名文・詩の暗唱」「百人一首」等と関連した活動の計画を立て、実施する。

2学期に入り、各学級の研究授業を実施していますが、研修の成果が出てきて、子どもたちの向上的な変容を確認することができています。

- ◇ 教師や発言者に注目して聞くことができるようになってきました。
- ◇ ペアトークや、グループトークに素早く取りかかり、お互いに反応しながら対話できるようになってきました。
- ◇ 進んで挙手して発表する子どもが増えてきました。
- ◇ 発表の際に、自分の意見の根拠を明らかにして言える子どもが増えました。
- ◇ 友達の発言に、うなずいたり、「ああっ」と共感したり、「付け加えます」と言いながら自分の思いや考えを加えたりする子どもが増えてきました。

本校は、経験年数が少ない若い職員が多いのですが、校内研修を通じて確実に成長しているということを実感しています。これからも職員一同、「学び続ける教師」として頑張っていきます。

学校教育目標

気づき・考え・実行する、自立と共生の力を備えた子どもの育成  
～出会いと出番と対話のある学校を目指して～